

トンダ *GT* クロノグラフ(ステンレススチール)
PF043

PARMIGIANI
FLEURIER



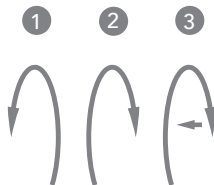
トンダ GT クロノグラフ(ステンレススティール)

PF043

3

各部の説明

1. 時、分、スモールセコンド
2. 日付、月
3. クロノグラフ針
4. 30 分積算計
5. 12 時間積算計



反時計回り 時計回り

トンダ GT クロノグラフ(ステンレススティール)

PF043

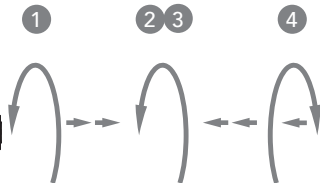
5

巻き上げ

時計を手首に着用しているときは、手首の動きにより自動的に巻き上げが行われます。パワーリザーブを完全に蓄えるには、時計を少なくとも 12 時間着用する必要があります。この時間は着用者の使用状況により異なります。さらに、ゼンマイが完全に巻き解けたら、リューズを 15 回ほど回す必要があります。これにより、メカニズムは着用できる状態になります。キャリバーによってゼンマイを完全に巻き上げるために要するリューズの回転数は異なります。リューズによる巻き上げは、いつでも行うことができます。時計が停止した場合は、ゼンマイを巻き上げる必要があります。これを行うには：

1. リューズを反時計回りに回して緩め、ねじ込まれていない状態にします。
2. リューズを時計回りに何回か回してゼンマイを巻き上げます。
3. リューズをケースに押し込んで締め直します。

リューズによる巻き上げは、いつでも行うことができます。



反時計回り 時計回り

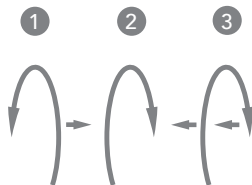
トンダ GT クロノグラフ(ステンレススティール)

PF043

7

時刻の調整

1. リューズを緩め、2 段引き出します。
2. 日付表示(カレンダー)がジャンプするまでリューズを反時計回りに回して針を進めます(これで午前零時になります)。
3. リューズを回し、希望の時刻の数分先に針を進めてから戻して時刻を合わせます。
4. リューズを元の位置に戻し、ケースに押し込んで締め直します。



反時計回り 時計回り

トンダ GT クロノグラフ(ステンレススティール)

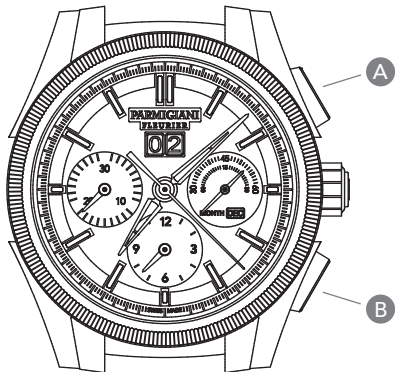
PF043

9

日付の調整

1. リューズを緩め、1 段引き出します。
2. リューズを時計回りに回して希望の日付に合わせます。
3. リューズを元の位置に戻し、ケースに押し込んで締め直します。

備考: 午後 10 時から午前 1 時の間は調整を行わないでください。



トンダ GT クロノグラフ(ステンレススティール)

PF043

11

クロノグラフ機能

プッシュボタンの説明

A. スタート/ストップボタン

B. リセットボタン

1. プッシュボタン A を押すと、クロノグラフがスタートします。
2. プッシュボタン A をもう一度押すと、クロノグラフがストップします。プッシュボタン A をさらにもう一度押すと、クロノグラフが再スタートします。
3. 時間計測を終えてから、プッシュボタン B を押すと、クロノグラフのすべての針がゼロに戻ってリセットされます。

備考: 完全なリセットはクロノグラフがストップした状態でのみ行うことができます。

PARMIGIANI.COM

